

指定管理施設事業評価票(令和4年度分)

1. 施設所管課

観光経済部 観光課

2. 指定管理施設概要

Table with 2 columns: 施設名, 名称, 所在地, 指定管理者, 名称, 代表者名, 住所, 指定期間, 選定方法, 施設設置目的, 主な実施事業.

3. 利用状況(目標と実績)

Table with 12 columns: 成果指標, 単位, 令和3年度(目標, 実績), 令和4年度(目標, 実績), 令和5年度(目標, 実績), 令和6年度(目標, 実績), 令和7年度(目標, 実績).

4. 指定管理業務にかかる収支状況

(単位:円)

Table with 6 columns: 区分, 令和3年度, 令和4年度, 令和5年度, 令和6年度, 令和7年度. Rows include 収入計, 支出計, 事業収支, 人件費率, 外部委託比率.

※着色セルは、自動計算としている。

Table with 2 columns: 補足説明, 職員のコロナ感染による3日間の休館、落雷による2日間の休館、源泉ポンプ交換工事による8日間の休館、給水加圧ポンプ交換工事による6日間の休館...

サービス改善の状況

- ①コロナ感染症対策として、自販機、券売機、ロッカー、テーブル、手すり、トイレ、蛇口、血圧計等を巡回消毒作業毎日2回実施し、繁忙期は必要に応じて消毒作業を実施致しました。
②観光客や市外利用者の宣伝として、割引広告を道の駅や公共施設に設置し、年間472人の利用がありました。
③レジオネラ属菌予防対策として、毎日温泉の入れ替え、浴槽内の清掃を行い毎週休館日に高濃度の塩素による排管循環消毒作業、年1回の濾過機ろ材交換、露天風呂の排管浴槽特殊薬剤洗浄作業を実施致しました。

5. 管理運営状況

評価項目		評価基準	指定管理者自己評価	施設所管課評価
① サービスの履行の確認	人員体制	事業計画に即し、人員を過不足なく配置している。	B	B
		必要な資格、経験を有する人員が確保されている。	B	B
		事業計画に即し、計画的に研修等を年1回実施している。	B	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	B	B
		外部委託業者に対して、協定書等を遵守させている。	B	B
	法令遵守等	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B	B
	個人情報保護	個人情報保護に関する法令を遵守している。	B	B
		個人情報の漏えい、滅失等の事故防止策に対する研修を年1回行っている。	B	B
	情報公開	情報公開に関する法令や条例に準拠した運用がなされている。	B	B
		協定書に従い、情報を適切に管理し、公表している。	B	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B	B
連絡調整	協定書に従い、各報告書等を、市に提出している。	B	B	
	市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B	B	
緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が整備されている。	B	B	
	緊急時のマニュアルが整備され、年1回訓練を行っている。	B	B	
総括	「業務の実施体制」に関する評価【17項目】	B	B	
② サービスの質の評価	施設管理	協定書に従い、開館日、閉館時間等を遵守している。	B	B
		事故防止及び安全確保のための研修を年1回行っている。	B	B
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	B	B
		利用者に対して、設備、備品等を適切に提供している。	B	B
	事業運営	言葉遣い、態度、服装等接遇が適切である。	B	B
		事業計画に即し、受託事業を実施している。	B	B
		施設の目的に沿った自主事業を実施している。	B	B
	維持管理	事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	B	B
		仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理等を適切に行っている。	B	A
		仕様書等に従い、施設や設備の保守管理を行っている。	B	B
	環境配慮	備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B	B
		協定書に従い、適切に修繕を行っている。	B	B
広報活動	環境配慮率選考計画取組点検表において、(1)が取組項目の2/3に達している。	B	B	
苦情等対応	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B	B	
	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応している。	B	B	
利用者アンケート	要望、苦情等を整理し、市に報告している。	B	B	
利用状況	利用者アンケート調査を実施し、その結果が妥当である。	B	B	
総括	利用実績は、目標水準である。	B	C	
総括	「業務の内容・水準」に関する評価【18項目】	B	B	
③ 安定性	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算執行している。	B	B
	経費縮減	経費が縮減され、又は縮減に向けた努力を行っている。	B	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B	C
	総括	「経費の収支等」に関する評価【4項目】	B	C
所見 (成果・課題等)	(指定管理者自己評価)			
	<p>① 広大な緑地管理や小規模修繕業務等を自社で行い経費の低減に努めました。</p> <p>② 日光市の体育施設利用者の温泉利用割引を実施し、274人の利用があり互いの施設利用促進に努めました。</p> <p>③ 継続して実施しています利用者の健康増進事業を行い282人の参加があり、さらに充実していくよう努めてまいります。</p> <p>④ 利用者の皆様に快適で安心安全な施設の提供を行う為に、さらなる施設の予防保全、衛生管理に努めて参ります。</p>			
所見 (成果・課題等)	(所管課評価)			
	<p>施設の老朽化が激しい中、こまめに巡回、点検を実施し故障を未然に防いでおり、軽微な修繕については指定管理者で対応し、経費の削減に努めている。館内清掃も丁寧にされており、清潔さを常に保つことができている。コロナが落ち着いたこともあるが、自主事業による利用者促進の効果が表れており、昨年度と比べ、利用者数が約1.3倍増加している。引き続き、積極的な自主事業の実施やチラシ配布(市内コンビニでの設置等)をしていただき誘客宣伝に力を入れてほしい。</p>			
前年度総合評価	B(良好)	総合評価	B(良好)	

※評価区分

評価基準	A(優良) = 協定等の遵守に加え、仕様書より優れた管理が行われた。	総合評価	A(優良) = 自己評価、所管評価の《総括》にCが含まれず、かつAが4つ以上ある。
	B(良好) = 協定等を遵守し、仕様書に沿った管理が行われた。		B(良好) = A、C以外
	C(要改善) = 一部、協定等が遵守できていない。又は、不測の事態等により仕様書に沿った管理ができなかった。		C(要改善) = 自己評価、所管評価の《総括》にCが2つ以上含まれる。
※施設所管課は、指定管理者に対するモニタリングや事業報告書の内容等を踏まえ、評価します。			
※数値が記載されているものに関しては、数値目標達成がB評価となります。			
総括評価	A(優良) = 評価項目のうち、A判定が80%以上	総合評価	A(優良) = 自己評価、所管評価の《総括》にCが含まれず、かつAが4つ以上ある。
	B(良好) = A、C以外		B(良好) = A、C以外
	C(要改善) = 評価項目のうち、C判定が20%以上		C(要改善) = 自己評価、所管評価の《総括》にCが2つ以上含まれる。